【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和6年2月22日(2024.2.22)

【国際公開番号】WO2021/199743
【出願番号】特願2022-511639(P2022-511639)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｆ　9/00(2006.01)
Ｂ２９Ｃ 45/26(2006.01)
Ｂ２９Ｃ 45/00(2006.01)
Ｈ０５Ｋ　5/03(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/64(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｆ　9/00　３５０Ｚ
Ｇ０９Ｆ　9/00　３０４Ｂ
Ｂ２９Ｃ 45/26
Ｂ２９Ｃ 45/00
Ｈ０５Ｋ　5/03　　Ａ
Ｈ０４Ｎ　5/64　５４１Ｊ
Ｈ０４Ｎ　5/64　５７１Ｅ

【手続補正書】
【提出日】令和6年2月13日(2024.2.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
互いに直交する三つの方向がそれぞれ第１方向、第２方向及び第３方向とされ、
前記第１方向に延び前記第２方向に離隔して位置される複数の直線部と、
前記第２方向において隣り合う二つの前記直線部の各一部を連結する連結部と、を備え、
前記直線部と前記連結部は射出成形によって一体に形成され、
前記直線部は、前記第１方向に延びる基部と、前記基部の前記第２方向における両端部から前記第３方向に突出された一対の突出部と、を有し、
前記連結部は、両端部が前記隣り合う二つの前記直線部における前記突出部の各先端部に連続され、前記第１方向に離隔して複数設けられた
表示装置。
【請求項２】
前記第１方向において隣り合う前記連結部のピッチ幅ａと、前記連結部の前記第２方向の長さｂと、前記基部の前記第３方向の厚みｔ１と、前記連結部の前記第３方向の厚みｔ２とが以下の式を満たす
請求項１に記載の表示装置。
$(t1/t2)^3 > a/b$
【請求項３】
前記ピッチ幅ａは前記長さｂより大きくされた
請求項２に記載の表示装置。
【請求項４】

前記厚みｔ１は前記厚みｔ２より大きくされた
請求項２に記載の表示装置。
【請求項５】
前記厚みｔ１は前記突出部の前記第２方向の厚みｔ３より大きくされた
請求項２に記載の表示装置。
【請求項６】
前記厚みｔ２と前記厚みｔ３は同じ厚みにされた
請求項５に記載の表示装置。
【請求項７】
前記直線部の前記第２方向における両側の外面は、少なくとも一部が前記第３方向において前記連結部から離れるに従って前記第２方向において互いに近づく傾斜面として形成された
請求項１に記載の表示装置。
【請求項８】
表示パネルの後方に配置される背面カバーを備え、
前記直線部と前記連結部は前記背面カバーに設けられた
請求項１に記載の表示装置。
【請求項９】
前記基部は前記連結部より外面側に位置する
請求項８に記載の表示装置。
【請求項１０】
隣り合う前記直線部と前記第１方向において隣り合う前記連結部によって囲まれた空間が吸排気孔として形成された
請求項２に記載の表示装置。
【請求項１１】
表示パネルを備え、
前記複数の直線部は、前記第３方向における前記表示パネルの背面に配置される背面カバーを形成する
請求項１に記載の表示装置。
【請求項１２】
前記背面カバーは、前記第１方向に延び前記第２方向において互いに離隔した二つの外周部分を有し、
前記二つの外周部分は、前記複数の直線部を前記第２方向から挟むように配置された
請求項１１に記載の表示装置。
【請求項１３】
前記背面カバーは、一連の第１排気孔を備える
請求項１１に記載の表示装置。
【請求項１４】
前記第３方向において前記背面カバーの前方に位置し前記表示パネルを取り囲むベゼルを備えた
請求項１１に記載の表示装置。
【請求項１５】
前記ベゼルに第２排気孔が設けられた
請求項１４に記載の表示装置。
【請求項１６】
前記第３方向において前記背面カバーの前方に位置し前記表示パネルを取り囲むベゼルを備え、
前記ベゼルには第２排気孔が形成された
請求項１２に記載の表示装置。
【請求項１７】

前記背面カバーは、前記直線部を構成し前記外周部分によって囲まれる中央部を有する
請求項１２に記載の表示装置。
【請求項１８】
熱を発生する電子基板を備え、
前記電子基板は、前記表示パネルと前記背面カバーの間に配置され、
前記熱は前記第１排気孔から排出される
請求項１３に記載の表示装置。
【請求項１９】
前記背面カバーは、一連の第１排気孔を備え、
熱を発生する電子基板を備え、
前記電子基板は、前記表示パネルと前記背面カバーの間に配置され、
前記熱は前記第１排気孔及び前記第２排気孔から排出される
請求項１６に記載の表示装置。